

1. 国際大会の参加クルーについて

1.1 2022 年においても以下に示す理由から 2021 年と同様に競技力を評価するための素地が整っておらず、ボート協会が選手選考を公平に実施するのは不可能と判断し、ナショナルチームとしての選手選考を行うものではなく、下記 2 以降の方法によって決定されたクルーが国際大会に参加することを日本ボート協会が了承するものとする。

- ・潜在的な競技人口に対して国内競技会の数が極めて少なく、競技力の評価が困難。
- ・コロナ禍の中、全国規模で選手の移動を伴う大会の開催が困難。

1.2 2022 年の World Rowing 主催の国際大会に関し、Confirmation Date において対象大会が開催されないと確定された場合は日本からのクルー参加を行わないものとし、以下に示す決定のための作業や資格の付与等についても実施しないものとする。

1.3 クルーの決定手順は協会内での承認後すみやかに日本ボート協会の HP にて公表する。

2. 対象とする大会

2.1 本稿で対象とする 2022 年における国際大会は以下の WRCC と WRBSF のみとする。

- ・ WRCC (世界コースタル選手権 : 開催国イギリス、開催 10 月 7 ~ 9 日、Confirmation Date : 7 月 8 日)
- ・ WRBSF (世界ビーチスプリントファイナル : 開催国イギリス、開催 10 月 14 ~ 16 日、Confirmation Date : 7 月 8 日)

2.2 ARCC (アジア コースタル選手権)、ARBSF (アジア ビーチスプリントファイナル) については今後当該大会の詳細が発表された後にコースタル委員会内で検討するものとする。

3. クルーの決定方法：WRCC に関して

3.1 2022 WRCC Bulletin によるエントリー要項：

- ・ C1x, C2x, C4x+（それぞれ男女）, CMix2x
- ・ 一国から同一種目にエントリー可能なクルー数の上限なし。
- ・ 複数エントリーの場合は NF がクルー番号を決定する。
- ・ エントリー締め切り日は x 月 x 日（x）。

3.2 決定の手順

- 3.2.1 参加希望のクルーは、ボート協会のメールアドレス（coastal@jara.or.jp）宛に、参加希望種目、氏名、年齢、所属、全員の 2000m エルゴスコアを添えて申し込みを行う。締め切りは 2022 年 8 月 6 日（土） 昼 12 時までとする。エルゴスコアの証明として計測開始から終了までの動画と記録の表示されたモニター画面の写真を添えるものとする。本申し込みの時点では日本ボート協会登録の有無は問わないものとする。
- 3.2.2 コースタル委員会は提出されたエルゴスコアのクルー合計タイムの少ない順に順位を決定し、日本ボート協会ウェブサイト上にて公表する。
- 3.2.3 上項 3.2.2 の順位をクルー番号として各クルーのエントリーを了承する。
- 3.2.4 当該クルーが WRCC 参加を辞退する場合は書面またはメールにてコースタル委員会へ連絡することとし、辞退するクルーより下位のクルーの番号は繰り上がるものとする。

4. クルーの決定方法：WRBSF に関して

4.1 2022 WRBSF Bulletin によるエントリー要項：

- ・ 男女 C1X, CMix2x, CMix4x+
(ジュニア種目はこれら 3 種目に加えて男女 C2X も有り)
- ・ 参加クルーは各カテゴリー 1 国 1 クルーまで。
- ・ エントリー締め切り日は x 月 x 日（木）。

4.2 決定の手順

- 4.2.1 参加希望のクルーは日本ボート協会のメールアドレス（coastal@jara.or.jp）宛に、参加希望種目（複数種目へのエントリーを希望の場合は第 1 希望の種目と第 2 希望の種目も明記する）、氏名、年齢、所属、全員の 1000m エルゴスコアを添えて申し込みを行う。締め切りは 2022 年 4 月 24 日（日） 昼 12 時までとする。

エルゴスコアの証明として計測開始から終了までの動画と記録の表示されたモニター画面の写真を添えるものとする。本申し込みの時点では日本ボート協会登録の有無は問わないものとする。

- 4.2.2 コースタル委員会は提出されたエルゴスコアのタイム（ダブル、ミックス、クォド種目は参加クルーのエルゴスコアの合計タイム）の少ない順に各種目のクルー順位を決定し、日本ボート協会ウェブサイト上にて公表する。
- 4.2.3 ソロ、ダブル、ミックスの各種目上位 4 クルーは 6 月 10～12 日に今治にて開催される競技会（Beach Rowing Sprint Games 2022 Imabari : 以下、今治大会とする）に参加することとする。

これら上位 4 クルーのうち今治大会に参加しないクルーが生じた場合は、4.2.2 の順位を繰り上げて今治大会への参加を認めるものとする。（補足：ただしクォド種目ならびにジュニア種目への参加希望クルーについては今治大会への参加を必須とせず、4.2.2 に基づく最上位のクルーのエントリーを了承するものとする。また、4x+等の今治大会で開催されない種目についても 4.2.2 に基づく最上位のクルーのエントリーを了承するものとする。）
- 4.2.4 今治大会の終了後、主催者によって発表される確定順位に基づき、4.2.1 に基づく WRBSF への参加申し込みを行ったクルーのうち、各種目最上位クルーに対して、WRBSF へのエントリーを了承するものとする。ただし 4.2.3 に該当するクルーがいずれも準決勝に進出できなかった場合は、今治大会における当該種目の優勝者にエントリーの選択権を付与する。
- 4.2.5 上記 4.2.4 でエントリーを了承されたクルーが WRBSF 参加を辞退する場合は、資格獲得から 48 時間以内にメールでコースタル委員会へ連絡することとし、今治大会における次順位のクルーにエントリー資格が移るものとする。繰り上げによってエントリー資格を得た者の辞退についても同様とする。辞退によってエントリー資格が繰り上げられた場合には、コースタル委員会から対象者に連絡するものとする。
- 4.2.6 今治大会が開催中止となる場合、もしくは競技の中断終了等により今治大会での最終順位が確定できない場合、別の競技会での選考は実施せず、4.2.2 の順位の最上位のクルーに対してエントリーすることを了承するものとする。
- 4.2.7 上項 4.2.1 において参加希望者のいない種目がある場合、エントリー資格を得たクルーが希望する場合においては当該種目へのダブルエントリーも了承する。

5. エントリー作業

- 5.1 WRCC, WRBSF とともに主催側に対するエントリーの作業は日本ボート協会が行う。日本ボート協会は手続きに必要な参加クルーの個人情報を得ることができるものとする。
- 5.2 主催側によるエントリー完了の確認をもって、日本ボート協会は、当該クルーを日本からの参加クルーとして了承する。
- 5.3 エントリー完了後にクルー側都合による辞退でエントリー種目に欠員が生じた場合、3.2.2 もしくは4.2.2 の下位クルーからエントリー対象クルーの繰り上げを行うものとする。

6. 2022 年の国際大会参加クルーとして認定される期間

- ・主催側へのエントリー完了後から当該大会の最終日の競技終了時点まで。

7. その他、2022 年の国際大会参加クルーとしての権利、義務、活動内容等

- ・エントリー対象クルーは全員が日本ボート協会への選手登録、団体登録をエントリー手続き時点までに完了しておくものとする。
- ・大会参加に関わる費用（旅費交通費、宿泊費、艇およびオールレンタル料、渡航ビザ、PCR 検査、保険、食費等）にかかる費用のすべては、参加に際して主催者側から義務付けられたものであっても全額派遣クルー自身の自費負担とする。
- ・ユニフォームおよびオールに貼り付けるラベル（またはステッカー等）もクルー自身が負担での準備とする。
- ・ボート協会は国際大会参加クルーを対象とした強化合宿を実施もしくは主催しない。
- ・派遣クルーの認定期間中における練習は原則自費負担にて実施されるものとする。
- ・補漕は各クルーで設定するものとし、日本ボート協会は派遣クルーの補漕を設定もしくは選定しない。
- ・派遣クルーは日本ボート協会の求めに応じてメディア対応や広報活動へ協力するものとする。
- ・2022 年の国際大会参加クルーは 2023 年以降の国際大会参加、もしくはナショナルチームとしての資格を自動的に提供されないものとする。

以上

(参考) WRBSF におけるクルー決定までのフローチャート

